

# 東京医学会

## 東京医学会 第 2431 回集会

日時：平成 19 年 12 月 11 日（火） 17:00～18:00

場所：医学部教育研究棟 11 階 分子病理学ミーティングルーム

演者：平川 聡史 博士

(所属) 愛媛大学医学部附属病院

演題：リンパ管新生：がん転移を拡大する VEGF ファミリーの役割

紹介：多くの悪性腫瘍では、リンパ管を介した所属リンパ節転移は病期進行の指標ですが、リンパ節への転移機構及びリンパ系転移拡大機序には未解明な部分が多く残されています。平川先生はリンパ管内皮細胞の増殖や遊走を促進する血管内皮増殖因子(VEGF-A あるいは VEGF-C)を表皮特異的に発現させるトランスジェニックマウスを作成し、多段階皮膚化学発癌モデルを用いて VEGF-A,-C により誘導された新生リンパ管がリンパ節転移を促進することを明らかにしました。本セミナーでは、遠隔リンパ節内のリンパ管新生がリンパ行性癌転移拡大の新たなリスク・ファクターであるという最新の知見を含めてお話いただく予定です。今回は博士のお話が聞ける貴重な機会ですので、多数の先生方の御来聴をお待ちしております。

主催：東京医学会

共催：分子病理学 教室

グローバル COE プログラム

「生体シグナルを基盤とする統合生命学」